

2019年4月18日

報道関係各位

GMOメディア株式会社

子ども向けプログラミング教育市場は 2024 年に 2019 年の 2.3 倍、250 億円超に拡大すると予測 ～ プログラミング教育メディア「コエテコ」×船井総研 「2019 年 子ども向けプログラミング教育市場調査」 ～

GMO インターネットグループの GMO メディア株式会社（代表取締役社長：森 輝幸 以下、GMO メディア）が運営する、小学生向けのプログラミング・ロボット教室情報掲載数業界 No.1^(※1) のプログラミング教育ポータルサイト「コエテコ byGMO（以下、コエテコ）」は、経営コンサルティングサービスを展開する株式会社船井総合研究所（代表取締役社長 社長執行役員：中谷 貴之 以下、船井総研）と共同で、「2019 年 子ども向けプログラミング教育市場調査」を実施いたしました。

本調査では教室数と教材費、毎月支払われる受講料から「子ども向けプログラミング教育市場」の規模予測を算出しております。

(※1) 2018 年 12 月時点。MMD 研究所調べ。

【調査概要】

調査方法：「コエテコ」と船井総研によるプログラミング教育市場関係者へのヒアリング、また「コエテコ」と船井総研が保有するデータ、調査機関の公開情報の収集

調査期間：2019 年 1 月～2019 年 2 月

調査対象：以下に該当する民間運営で月謝制の継続受講型の子ども向けプログラミング教室・スクール

- ① ロボット製作とプログラミングを掛け合わせて学ぶ「ロボット・プログラミング教室」
- ② プログラミングを学ぶことに特化した「プログラミング教室」

【調査結果】

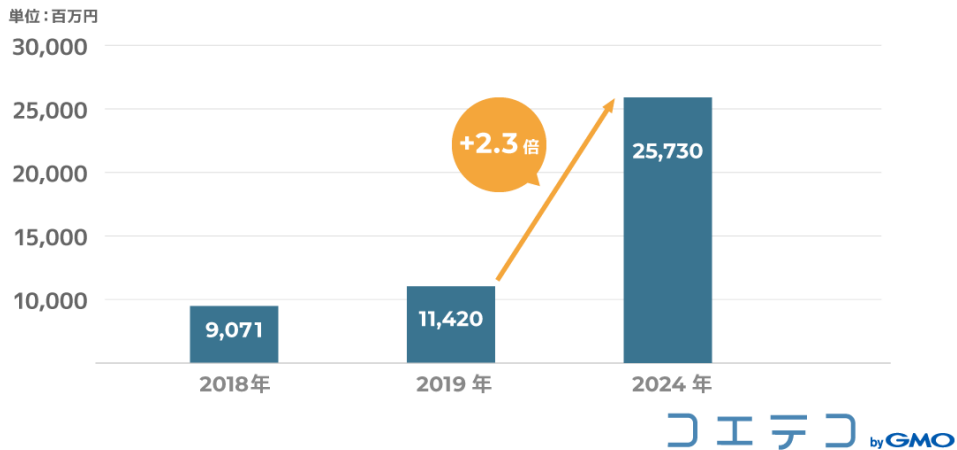
■子ども向けプログラミング教育市場は 5 年後の 2024 年に 257 億円まで拡大

「国内の教育市場」は微増となっております^(※2)、プログラミング教育市場は 2020 年からの「小学校でのプログラミング教育必修化」を背景に大きく成長が見込める市場として注目を集めており、2018 年においても新規参入企業が増加しました。その結果、2019 年の子ども向けプログラミング教育市場規模は 114 億 2,000 万円と、2018 年の市場規模 90 億 7,100 万円^(※3) と比較して約 25.9%増加する見込みとなりました。

また今回の調査より、この傾向は 5 年後の 2024 年も継続すると考えられ、2024 年には 257 億 3,000 万円と 2019 年の約 2.3 倍になると予測しています。

(※2) 矢野経済研究所「国内の教育産業市場」

(※3) 2018 年 4 月 23 日発表「2018 年子ども向けプログラミング教育市場調査」



【「コエテコ」×船井総研：子ども向けプログラミング教育市場の展望】

■ 2030年までには、1,000億円を超える市場になる可能性も

2024年までの短期で見た場合、子ども向けプログラミング教育市場は257億円超の市場規模になると予測していますが、以下のような環境が整備されていくことで市場拡大はより加速し、2030年までには、1,000億円を超える可能性があります。

1) 対象年齢の拡充：

現状のプログラミング教室は、2020年のプログラミング教育の必修化に伴い小学生に向けた教室の展開が目立ちますが、今後は中高生向けにより高度で実践的なカリキュラムを学べる教室や、就学前の子ども向けにより初歩的な内容を教えたりする教室が増えることが予測されます。

2) 低価格なプログラミング教室の増加：

最近では低価格かつ高品質なプログラミング教室も増えてきており、この流れがさらに加速していけば、裾野の広がりとともに受講者数も増加すると予想されます。

3) 女児の参加率の上昇：

現在、プログラミング教室に通う子どもの男女比を見ると、男児が約8割^(※4)で性別に偏りがあります。しかし、今後は受験対策や就職のために、プログラミング教室に通う女児の数も増えてくることが予想されます。

4) プログラミング教育の価値の市場への浸透：

2020年より小学校でのプログラミング教育が必修化することを受けて、プログラミング教育に対する関心が日々高まっていることを受けて、今後のさらなる市場拡大が予想されます。

特に、4)に挙げた「プログラミング教育の価値の市場への浸透」の与える影響は大きいといえます。

現在文部科学省で、2021年から始まる大学入学共通テストにおいて、2024年以降のプログラミングを含む「情報科目」の導入が検討されています。また、一部の業界で既に始まっているIT人材の待遇向上は、新卒採用の場においても広がりを見せており、これに合わせて今後プログラミング教育が「進学や就職など将来に役立つ」という認識も浸透していくと見られます。こうした価値の浸透に伴い、さらなる市場拡大が期待できます。

「コエテコ」では、今後もプログラミング教育市場の拡大に向けて、プログラミング教育の認知拡大を図るとともに、プログラミング教室を探している保護者やプログラミング教室事業者双方にとって意義のあるサービス作りに努めていきます。

(※4) 船井総研調べ

■プログラミング教育市場調査をテーマにセミナーを開催

「コエテコ」では、今回の「2019 年子ども向けプログラミング教育市場調査」をテーマに、プログラミング教室を運営する事業者やプログラミング教室の展開を検討している事業者向けにセミナーを開催します。

船井総研の北村拓也氏が登壇し「全国で急拡大するプログラミングスクールの現状」、プログラミング教育の今と未来がわかる内容となっています。

<『「コエテコ」×船井総研「プログラミング教育市場」の現状と展望』概要>

開催日時	2019年6月17日(月) 16:00~18:00 (受付開始 15:30)
会場	セルリアンタワー オフィス棟 11F「シナジーカフェ GMO Yours」 (東京都渋谷区桜丘町 26-1)
登壇者	船井総合研究所 保育・教育支援部 マーケティングコンサルタント 北村拓也 GMOメディア株式会社 コエテコサービス責任者 沼田直之 ※登壇者は決まり次第随時追記いたします
対象	プログラミング教室を運営する事業者やプログラミング教室の展開を検討している事業者
料金	無料
申し込み方法	こちらの URL よりお申し込みください。 https://peatix.com/event/642161/view ※申し込みには会員登録が必要です

【「コエテコ」とは】(URL: <https://coeteco.jp/>)

GMOメディアが運営する「コエテコ」は、「プログラミング教育がわかる、プログラミング・ロボット教室がみつかる」をコンセプトに、2017年11月に開設した小学生向けのプログラミング・ロボット教室情報掲載数業界 No.1 のプログラミング教育ポータルサイトです。プログラミング教育に関する最新ニュースや調査結果をはじめ、様々なプログラミングスクールの情報を伝えることで、小学生のお子さんを持つ親御さんを対象に、プログラミング教育への理解を深めるとともに、プログラミングスクール選びの参考となることを目指しています。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

- GMOメディア株式会社 広報担当 森島
TEL: 03-5456-2626 FAX: 03-5459-6077
E-mail: pr@gmo.media

【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMOメディア株式会社 沼田
TEL: 03-5456-2626 FAX: 03-5459-6077
E-mail: info@gmo.media

- GMOインターネット株式会社 グループ広報・IR部 石井・村木
TEL: 03-5456-2695 E-mail: pr@gmo.jp

【GMOメディア株式会社】(URL: <http://www.gmo.media/>)

会社名	GMOメディア株式会社 (東証マザーズ 証券コード: 6180)
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役社長 森 輝幸
事業内容	■メディア事業 ■その他メディア支援事業
資本金	7億6,197万円

【GMOインターネット株式会社】(URL: <https://www.gmo.jp/>)

会社名	GMOインターネット株式会社 (東証第一部 証券コード: 9449)
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事業内容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業

	■インターネット金融事業 ■仮想通貨事業
資 本 金	50 億円

【株式会社船井総合研究所】 (URL : <https://www.funaisoken.co.jp/>)

会 社 名	株式会社船井総合研究所
所 在 地	大阪本社 大阪市中央区北浜 4-4-10 東京本社 東京都千代田区丸の内 1-6-6
代 表 者	代表取締役社長 社長執行役員 中谷 貴之
事 業 内 容	■経営コンサルティング業
資 本 金	30 億円

Copyright (C) 2019 GMO Media, Inc. All Rights Reserved.